

## 職員を増員し(21名→23名)、業務実施体制を強化!!

今年度(令和2年度)の体制  
(23名体制)

|           |                      |
|-----------|----------------------|
| 所長        | 所内全体の総括              |
| 次長(事務)    | 庶務・用地関係の総括           |
| 次長(技術)    | 調査・設計・工事関係の総括        |
| 庶務課(3名)   | 予算・決算、庶務関係の事務等を担当    |
| 用地課(6名)   | 工事実施に必要な用地調整・管理等を担当  |
| 調査設計課(4名) | 工事に必要な調査・設計、対外協議等を担当 |
| 工事第一課(4名) | 1号トンネル工事等を担当         |
| 工事第二課(3名) | 開水路工事等を担当            |

信濃川左岸流域農業水利事業所が開所して、今年度で4年目に入りました。昨年度(令和元年度)は、農業用水の取水口である小千谷頭首工の改築や、1号トンネルの新設工事にも着手したところです。

令和2年度は、引き続き、頭首工やトンネル水路、開水路等の工事を実施する計画としています。

令和2年度の当事業所の業務実施体制について、4月の人事異動により職員の約半数が入れ替わりとなりましたが、事業所全体としては21名から23名に増員して業務を実施して参ります。関係者の皆様、受益者の皆様、本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

## 令和2年度 国営事業所の業務実施体制

## 三古の水だより

## 小千谷頭首工の改修工事の実施状況

前号でお知らせしました小千谷頭首工の改修工事については、令和2年度も引き続き工事を実施し、令和4年度の工事完了を目指しています。現在の工事状況についてお知らせいたします。

## ■ 工事の全体概要

## (左岸側)

- 小千谷市の旭橋の下流にある小千谷頭首工本体を改修するに先だち、令和元年度より、信濃川の河川水を遮る「仮締切堤防(かりしめきりていぼう)」を造成中です。
- 仮締切堤防は、鋼矢板と土砂等で造成します。

## (右岸側)

- 仮締切堤防を造成することによって洪水等の流下を阻害しないよう、あらかじめ土砂掘削し、河道を確保します。
- 掘削した土砂は仮締切堤防の材料としても使用します。



〈発刊所〉

信濃川左岸流域  
農業水利事業所  
〒940-0082  
新潟県長岡市千歳  
1丁目3番88号  
(長岡地方合同庁舎6F)  
TEL: 0258-31-1011  
Fax: 0258-37-0215



## 「三古の水だより」とは?

北陸農政局信濃川左岸流域農業水利事業所が発刊する広報誌です。題字になっている「三古」とは、前歴事業(一期事業)信濃川左岸農業水利事業の原形である昭和20年に樹立した「三古用水改良事業計画」から引用した言葉です。

ちなみに、「三古」は三島郡の「三」と古志郡の「古」より出た本地区を表すものです。

また、当地区は、三度目の国営事業ということもあり、「三」にとても縁が深い地区としてこの題字としました。



## ■ 仮締切堤防工事の実施状況

- 現在(R2年3月末)は、仮締切堤防の造成を進めており、左写真の黄色線に鋼矢板と土砂で仮締切堤防を造成する計画としています。
- 仮締切堤防は令和2年9月までに完成する予定です。

## ■ 取水に影響がないよう工事を実施

- 令和2年度以降も頭首工の工事は継続しますが、農業用水の取水に影響のないよう配慮しながら工事を実施します。
- R2年度(4月~9月)の取水については、左写真中央の鋼矢板(青色)を引き抜いて、頭首工までの取水路を確保しながら、工事を実施します。
- 小千谷頭首工本体の工事は、令和2年のかんがい期以降に着手する予定です。

# 昨年度の幹線水路工事

昨年度(令和元年度)は、表面の小千谷頭首工関係の工事の他、幹線水路関係の工事を実施しました。複数年度で計画している1号トンネル等の工事を除いて、無事、当該年度内に工事を完了させることができました。

工事の実施にあたりまして、受益者の皆様、近隣住民の皆様には、ご理解・ご協力いただきましてありがとうございます。以下に、完了した工事の一部をご紹介します。

## 昨年度(令和元年度)に着手した工事(幹線水路関係)

| 工 | 事             | 名     | 施工場所          | 工 期                   | 工 事 内 容                                          |
|---|---------------|-------|---------------|-----------------------|--------------------------------------------------|
| 1 | 1号幹線用水路1号トンネル | 建設工事  | 小千谷市<br>千谷地内他 | R1.12.13～<br>R5.11.30 | 【新設】シールド水路トンネルL=2.6km<br>内径3,500mm(5力年国債工事)      |
| 2 | 3号幹線用水路浦工区    | その3工事 | 長岡市<br>浦地内    | H31.2.28～<br>R2.3.23  | 【改築】開水路工 L=174m (開渠工159m、<br>横断工15m、B2.4m×H1.3m) |
| 3 | 4号幹線用水路池津工区   | その2工事 | 小千谷市<br>片貝町地内 | R1.6.28～<br>R2.3.23   | 【改築】開水路工 L=450m B3.8m×H2.6m                      |
| 4 | 6号幹線用水路親沢工区   | その3工事 | 長岡市<br>親沢町地内  | R1.7.2～<br>R2.3.23    | 【改築】開水路工 L=136m B4.0m×H2.6m                      |
| 5 | 4号幹線用水路合流     | 工区工事  | 長岡市<br>親沢町地内  | R1.7.2～<br>R2.3.23    | 【改築】開水路工 L=40m                                   |
| 6 | 防             | 護 柵   | 長岡市<br>浦地内他   | R1.12.23～<br>R2.6.17  | 上記2～3の水路等へ転落防止柵等を設置中                             |

## 令和元年度に完了した工事の紹介

### ■ 4号幹線用水路合流工区工事

**施工場所:** 長岡市親沢町地内

**工 期:** 令和元年7月2日～令和2年3月23日

**工事内容:** 4号幹線と5号幹線が合流する箇所であり、造設から50年以上が経過していました。平成26年度には水路の側壁が倒壊し、暫定的な復旧工事を実施した箇所であるため、今回全面更新を行いました。



### － 改 修 前 －



- ・水路の側壁が倒壊し、砂利籠(かご)で暫定復旧していた。
- ・下流の水路側壁も倒壊の恐れがあったことから、腹起しを設置。

### － 改 修 後 －



- ・現場でコンクリートを打ち、暫定復旧箇所を全面改修。
- ・流線形の水路に改善したことで、農業用水の流れの安定化を図った。

## 受益者アンケート結果の紹介①

前号に掲載しました受益者の方へのアンケート結果をご紹介します。

問3: あなたに農業の後継者はいますか。(1つだけ選んでください。)

- ア. いる(後継者の意思を確認している。  
イ. いる(後継者の意思を確認していない。  
ウ. いない

### 【担い手】

- ・285者にアンケートを送付し、239者から回答をいただきました。
- ・その結果、回答者の約6割が「後継者がいる。」という回答でした。

### 【その他経営体】

- ・144者にアンケートを送付し、87者から回答をいただきました。
- ・その結果、「後継者がいる。」と回答した方は1/4程度でした。

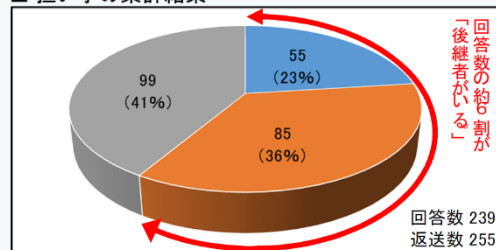
### 【考察】

- ・「担い手」と「その他経営体」で大きく異なった回答となった要因として、経営規模・経営状況や後継者育成の考え方などが影響しているものと推察されます。
- ・農業全体で後継者不足が叫ばれていますが、信濃川左岸エリアにおいても後継者が必ずしも十分とは言えないため、地域での話し合いなどを通じて確実に農地を継承していく必要があります。

※ 担い手: 人・農地プランにおける「中心経営体」の方を指します。

※ その他経営体: 担い手以外の農業経営体であり、担い手以外の方の意見・意向を把握するため抽出調査を実施しました。

### ■ 担い手の集計結果



### ■ その他経営体の集計結果

